

タイワンタケクマバチ (*Xylocopa tranquebarorum*) の行動観察

東 輝弥¹⁾

1. はじめに

2023年5月11日、自宅の庭に大型のアブが飛び回っているのを種を確認のために庭に出てみたらクマンバチであった。しかしよく見たらキムネクマバチでは無かった。顔面が白く、胸に毛は生えているのだが黄色ではなく白っぽい色をしている。今までに見たことの無い種であった。虫の会に問い合わせしたところタイワンタケクマバチであると知らされた。今までに見たタイワンタケクマバチは頭部から腹部まで黒一色であったので解らなかった。雄と雌では形態が違っていたのである。

今までのタイワンタケクマバチに関する報文は分布に関する報告ばかりで生態についての報告が無く、筆者はこの度自宅において観察することが出来たので参考の為に報告する。

2. 行動の観察

本種はキムネクマバチと同じように雄は縄張りを持つ習性があるようで、一定の場所を占有し外から入ってきた同種を排除のために追撃し、追い出すと元の縄張りにもどって来る。そしてキムネクマバチのように飛び続けるのではなくよく止まる。この行動は集団で飛来したための行動かもしれない。

訪れた花はシラン、ナンテン、キリで、シラン、ナンテンでは縄張りを持っていたがキリでは花の数が多いのと咲いているところが高いので確認できなかった。キリの花には筒の中に体を突っ込んで花粉をとっているのは雌と思われる。そして木の周りを止まらずに飛び回っているのが雄と思われる。

訪れた時間帯は午前9時30分ぐらいから午後4時頃までである。曇りの日にはやって来ない。



写真 1. ♀ 2021/08/27 加西市戸田井町 皿池



写真 2. ♀ 2022/09/03 高砂市阿弥陀町長尾



写真 3. ♀ 2022/08/29 高砂市荒井町新浜 2 丁目



写真 4. ♂ 2023/05/11 高砂市荒井町千鳥 2 丁目
ナンテンの葉に止まっている♂

¹⁾ Teruya AZUMA 兵庫県高砂市



写真 5. ♀ 2023/05/16 高砂市荒井町千鳥 2 丁目
花粉を足につけた♀



写真 6. ♂ 2023/05/16 高砂市荒井町千鳥 2 丁目



写真 7. ♀ 2023/05/16 高砂市荒井町千鳥 2 丁目



写真 8. タイワンタケクマバチがおとずれるキリの木

3. 訪れた個体数

5月11日は7個体目撃, 内2雄採集. 12日と13日は5個体目撃. 14日は雨で現れず. 15日には5個体が飛来. 16日には8個体が飛来, 内1雄2雌を採集. この日, 自宅だけでなく近所の庭木のあるお宅に行ってみると, 1雄2雌が飛んでいた. ここではミカンの花に雌が, カリンの木に雄が縄張り飛翔をしていた.

4. まとめ

タイワンタケクマバチはキムネクマバチと今回の観察で同じような行動をすることが解った. この度, 自宅で集団でいるところを観察することが出来て, 本種の行動が少しでも解ったことが良かったと思う.

5. 参考文献

- 上森教慈, 2018. 兵庫県尼崎市でタイワンタケクマバチを採集. きべりはむし, 41(2): 31.
柴田 剛, 2020. 小野市と明石市でタイワンタケクマバチを確認. きべりはむし, 43(2): 55.
吉田浩史, 2021. 神戸市からタイワンタケクマバチの記録. きべりはむし, 44(1): 102-103.
柴田 剛, 2021. 加西市と明石市でタイワンタケクマバチを追加確認. きべりはむし, 44(2). 50.
宇野宏樹, 2021. 宝塚市におけるタイワンタケクマバ

チの記録. きべりはむし, 44(2): 51.

宮下直也, 2022. 中国から来たかぐや姫 タイワンタケクマバチ. 姫路科学館サイエンストピック 科学の眼, 577.